

各位

横浜市市民局
オリンピック・パラリンピック推進課長

質問回答書

契約件名：東京 2020 オリンピック・パラリンピック横浜市・都市ボランティア向け傷害保険等

項目	質問内容	回答
1	補償内容において「急性脳疾患、急性心疾患、急性呼吸器疾患を含む」とありますが、列記されている特定疾病のみを補償対象とすることよろしいでしょうか？ また、具体的な疾病名を列挙可能であればご教示下さい。	最低限、列記されたものを補償できる内容としてください。
2	事故が発生した場合には、契約者である横浜市様に保険金請求をするための書類に ご捺印を頂くことは可能でしょうか？	活動中・往復途上での事故であることを証明するための書類等について、押印可能です。保険金の請求は、ボランティア本人と保険会社との間で行う想定のため、本市から請求書を作成することはできません。
3	地震・津波等の天災について免責（支払い対象外）との認識で間違いはないでしょうか	問題ありません。
4	参加されるボランティアの方たちに対して、横浜市様から事前に活動中における補償 内容をご案内される予定でしょうか？	事前の研修の場で周知する予定です。
5	ボランティアは無償（無報酬）ですか？	報酬はありませんが、活動日数に応じて交通費等にあたる金額を支払う予定です。
6	往復途上の定義は、ボランティア所定の集合・解散場所とボランティアの住居からの 通常の往復経路中でよいか？（寄り道、立ち寄り等の場合は補償対象外でよいか）	その認識で問題ありません。

7	具体的なボランティア活動で、危険度が高い活動（高所・水中・山林での活動）は ありますか？	具体的な活動内容は、仕様書「4 (2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技開催日」に記載のとおりです。「高所・水中・山林」での活動は想定していません。
8	1 か所（各会場）のボランティアの最大稼働人数は何名でしょうか？	1 か所あたり最大で1 日約 600 人を想定しています。
9	ボランティア一人当たりの最大活動時間は何時間でしょうか？	活動前後の打ち合わせを含め、1 日当たり最大 6 時間を想定しています。また、1 人あたり 3 日以上活動を想定しています。
10	ボランティアの年齢層の分布（例えば 20 代〇〇%、30 代〇〇%等）概要が判明 してれば教えてください。	現時点の年齢層の分布は以下の通りです。 10代 約 3.3% 20代 約 6.9% 30代 約 5.6% 40代 約 19.2% 50代 約 30.6% 60代以上 約 34.4%

以上